

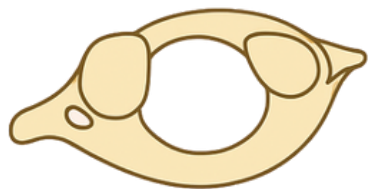
Atlantoaxial Rotatory Fixation

環軸関節回旋位固定

原因

首の骨の1番目（環椎）と2番目（軸椎）で作られる環軸関節は、首を左右に回す役割があります。子どもの場合、軸椎の「歯突起」が未発達で周囲の組織も柔らかいため、関節がずれやすい特徴があります。

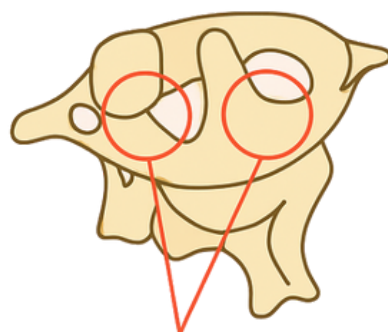
のどの炎症や炎症性疾患、軽い外傷などがきっかけで発症することが多いです。



第一頸椎
(環椎)



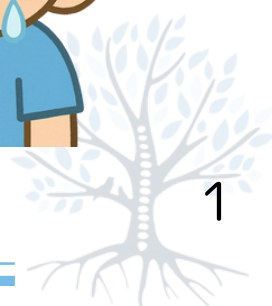
第二頸椎
(軸椎)



環軸関節

症状

突然、首が傾いたまま動かなくなり、無理に動かそうとすると痛みが出ます。いわゆる「斜頸（しゃけい）」のような状態になるのが典型的です。



診断

- 医師による首の動きや姿勢の観察、触診
- 必要に応じてレントゲンやCTで関節のずれを確認

治療

多くは安静にしているだけで数日～10日ほどで回復します。改善が見られない場合は、頸椎カラー（首の固定具）を使って安静を保ちます。

1週間以上改善しない場合は入院し、場合によってはハロー牽引やハローベストなどの装具を使います。長期間続く場合には手術が検討されることもあります。

